

## [009]生活体験学習研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/19973>

---

出版情報：生活体験学習研究. 9, 2009-01. 日本生活体験学習学会  
バージョン：  
権利関係：

## ●執筆要項

- 『生活体験学習研究』年報・学会誌に投稿する論文は、次の要項に従うものとする。
1. 執筆者は、日本生活体験学習学会の会員または依頼されたものであること。
  2. 論文原稿は横書きとし、次の点を厳守すること。
    - (1) 本文、図、表、注、引用文献を含めて400字詰め原稿用紙40枚以内とする。ワープロ使用の場合は、A4判(40字×30行)とする。
    - (2) 図、表は本誌にあわせて字数に換算する。また、注、引用文献は、1字1マス(欧文は2字1マス)とする。
    - (3) 図、表は論文原稿末尾に貼付し、本文中には挿入すべき箇所を指定する。
    - (4) 「拙書」「拙稿」など投稿者名が判明するような表現は避ける(投稿原稿はレフリー制としているため)。
  3. 論文は未発表のもので、かつ内容がオリジナルなものであること。ただし、口頭発表及びその配布資料はこの限りでない。
  4. 注(引用文献を含む)は文中の該当箇所に、(1)、(2)…と表記し、論文原稿末尾にまとめて記載すること。または本文中に表示する。
  5. 引用文献の提示方法は、原則として次の形式に従うこと。
    - (1) 本文中では、次のように表示する。

「しかし、有田(2000)も強調しているように…」  
「…という調査結果もある(Chiba, M. 1999, Honda 1990a)。」  
「デュルケムによれば『…ではない。』(Durkheim, E. 1925)」
    - (2) 同一著者の同一年の文献については(Honda 1990a, 1999b)のようにa、b、c…を付ける。
    - (3) 引用文献は、邦文、欧文を含めて、最後尾に列挙する。または、本文中に番号を付し、最後の注の後にまとめて記載する。
  6. 締切日は9月30日とする。
  7. 投稿論文の送付物は以下の通りとする。但し、依頼論文は論文、日本語もしくは英文要旨、キーワードを下の(1)(3)(4)の要領でできればフロッピーとともに各1部送付する。
    - (1) 投稿論文正本(論文題目、名前、所属機関名、連絡先〔郵便番号を含む〕を記載する)1部とできればフロッピー(要旨、英文要旨ともに)
    - (2) 投稿論文コピー(名前、所属機関名、連絡先を記載しない)3部
    - (3) 要旨(400~600字以内、名前、所属機関名、連絡先を記載しない)4部
    - (4) 編集規定第3条の(1)(2)の原稿については、日本語と英文で論文題目、執筆者名、所属機関名を記載する。また論文には200 words程度の英文要旨、または400字程度の日本文要旨をつける。なお、送付物に不備のある場合は受理しない。
  8. 原稿は返却しない。
  9. 執筆者による校正は初稿までとする。発行の費用に関して必要な場合、執筆者が負担するものとする。抜刷りは執筆者負担とする。
  10. 送付物の宛先：〒840-8502 佐賀市本庄町1番地  
佐賀大学文化教育学部 社会教育学研究室  
日本生活体験学習学会事務局  
TEL 0952-28-8266  
FAX 0952-28-8280  
E-mail uenok@cc.saga-u.ac.jp
  11. この執筆要項は2000(平成12)年11月4日の理事会により決定したものである。